

## (4)財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券及び子会社株式並びに関連会社株式以外の有価証券

##### ① 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

##### ② 時価のないもの

移動平均法による原価法によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 什器備品・ソフトウェア

定額法によっている。

##### ② リース資産

所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を0とする定額法によっている。

#### (3) 引当金の評価基準

##### ① 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

##### ② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると思われる額を計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 表示方法の変更

前年度まで、事業費の賃借料及び雑費に含めて表示していた旅費交通費(宿泊料及び日当)、事業費の雑費に含めて表示していた会議費、事業費の消耗品費に含めて表示していた現場厚生費、また事業費及び管理費の雑費に含めて表示していた教育研修費及び渉外費、並びに事業費及び管理費の委託費に含めて表示していた支払手数料について、会計事象等を計算書類により適切に反映するために、前年度の計算書類の組み替えを行っている。組み替えられた前年度計算書類の勘定科目の金額は以下のとおりである。

(単位: 円)

科 目	組替前残高	組替額	組替後残高
①事業費			
会議費	0	575,107	575,107
旅費交通費	7,035,884	10,532,939	17,568,823
消耗品費	51,538,057	△ 1,592,869	49,945,188
現場厚生費	0	2,238,875	2,238,875
賃借料	65,969,775	△ 7,832,423	58,137,352
委託費	1,586,301,910	△ 17,787,573	1,568,514,337
教育研修費	0	333,297	333,297
支払手数料	0	17,787,574	17,787,574
渉外費	0	1,057,667	1,057,667
雑費	5,566,568	△ 5,319,022	247,546
②管理費			
会議費	54,752	2,904	57,656
旅費交通費	174,456	3,651	178,107
委託費	3,622,717	△ 13,020	3,609,697
教育研修費	0	2,114	2,114
支払手数料	0	13,020	13,020
渉外費	0	1,523	1,523
雑費	3,764	△ 3,764	0
合計	1,720,267,883	0	1,720,267,883

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	小 計	評価損益	当期末残高
基本財産						
普通預金	313,573	10,000,000	10,000,000	313,573	0	313,573
定期預金	164,028,000	16,000,000	100,000,000	80,028,000	0	80,028,000
投資有価証券	453,346,270	200,000,000	118,626,780	534,719,490	△ 17,414,190	517,305,300
小 計	617,687,843	226,000,000	228,626,780	615,061,063	△ 17,414,190	597,646,873
特定資産						
退職給付引当資産	79,968,214	11,118,400	0	91,086,614	△ 66,180	91,020,434
本館公演事業積立金	57,680,000	24,000,000	1,000,000	80,680,000	0	80,680,000
芸術劇場公演事業積立金	111,200,000	32,500,000	38,000,000	105,700,000	0	105,700,000
音楽堂公演事業積立金	12,520,000	1,700,000	0	14,220,000	0	14,220,000
W杯、オリンピック・パラリンピック事業積立金	0	43,000,000	0	43,000,000	0	43,000,000
法人活動広報整備事業積立金	0	1,600,000	0	1,600,000	0	1,600,000
WEBサイト改修積立金	0	5,500,000	0	5,500,000	0	5,500,000
本館施設維持運営事業積立金	0	12,000,000	0	12,000,000	0	12,000,000
芸術劇場施設維持運営事業積立金	0	9,400,000	0	9,400,000	0	9,400,000
芸術劇場アート化計画事業積立金	0	3,600,000	0	3,600,000	0	3,600,000
音楽堂施設維持運営事業積立金	0	7,000,000	0	7,000,000	0	7,000,000
美術奨学会記念賞積立資産	25,815,409	0	0	25,815,409	△ 721,802	25,093,607
経営基盤安定積立資産	160,115,300	40,000,000	40,303,000	159,812,300	△ 276,000	159,536,300
小 計	447,298,923	191,418,400	79,303,000	559,414,323	△ 1,063,982	558,350,341
合 計	1,064,986,766	417,418,400	307,929,780	1,174,475,386	△ 18,478,172	1,155,997,214

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	313,573	(313,573)	—	—
定期預金	80,028,000	(80,028,000)	—	—
投資有価証券	517,305,300	(517,305,300)	—	—
小 計	597,646,873	(597,646,873)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	91,020,434	—	(1,904,500)	(89,115,934)
本館公演事業積立金	80,680,000	—	(80,680,000)	—
芸術劇場公演事業積立金	105,700,000	—	(105,700,000)	—
音楽堂公演事業積立金	14,220,000	—	(14,220,000)	—
W杯、オリンピック・パラリンピック事業積立金	43,000,000	—	(43,000,000)	—
法人活動広報整備事業積立金	1,600,000	—	(1,600,000)	—
WEBサイト改修積立金	5,500,000	—	(5,500,000)	—
本館施設維持運営事業積立金	12,000,000	—	(12,000,000)	—
芸術劇場施設維持運営事業積立金	9,400,000	—	(9,400,000)	—
芸術劇場アート化計画事業積立金	3,600,000	—	(3,600,000)	—
音楽堂施設維持運営事業積立金	7,000,000	—	(7,000,000)	—
美術奨学会記念賞積立資産	25,093,607	—	(25,093,607)	—
経営基盤安定積立資産	159,536,300	—	(159,536,300)	—
小 計	558,350,341	—	(469,234,407)	(89,115,934)
合 計	1,155,997,214	(597,646,873)	(469,234,407)	(89,115,934)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
その他固定資産			
什器備品	7,139,552	5,181,663	1,957,889
リース資産	17,463,600	6,985,440	10,478,160
ソフトウェア	31,871,700	31,871,700	0
合 計	56,474,852	44,038,803	12,436,049

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
国庫補助金						
「劇場・音楽堂等活性化事業」〔特別支援事業〕	文化庁	0	59,300,000	59,300,000	0	—
「劇場・音楽堂等活性化事業」〔活動別支援事業(公演事業)〕	文化庁	0	6,400,000	6,400,000	0	—
「劇場・音楽堂等活性化事業」〔活動別支援事業(普及啓発事業)〕	文化庁	0	7,250,000	7,250,000	0	—
「劇場・音楽堂等活性化事業」〔共同制作支援事業〕	文化庁	0	50,053,261	50,053,261	0	—
助成金						
民間助成金						
県民ホール 地域の文化・芸術活動 助成事業(創造プログラム) (企画制作力向上特別分)	一財) 地域創造	0	10,000,000	10,000,000	0	—
花王芸術・科学財団助成事業	公財) 花王芸術・科学財団	0	1,000,000	1,000,000	0	—
三菱UFJ信託芸術文化財団 助成事業(音楽芸術活動への助成)	公財) 三菱UFJ信託芸術文化財団	0	800,000	800,000	0	—
神奈川県芸術劇場						
花王芸術・科学財団助成事業	公財) 花王芸術・科学財団	0	1,000,000	1,000,000	0	—
地域の文化・芸術活動 助成事業(創造プログラム) (一般分)	一財) 地域創造	0	8,145,000	8,145,000	0	—
地域の文化・芸術活動 助成事業(連携プログラム)	一財) 地域創造	0	5,000,000	5,000,000	0	—
地域の文化・芸術活動 助成事業(研修プログラム)	一財) 地域創造	0	2,000,000	2,000,000	0	—
地域文化施設公演・展示活動(美術館等展示)	独法) 日本芸術文化振興会	0	1,984,000	1,984,000	0	—
合 計		0	152,932,261	152,932,261	0	

7. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
賞与引当金	5,786,317	6,069,890	5,786,317	0	6,069,890
退職給付引当金	78,063,714	11,608,480	490,080	0	89,182,114

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

退職給付債務・・・ 89,182,114円

(3) 退職給付費用に関する事項

勤務費用・・・ 11,608,480円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

9. リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

会計ソフト

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

内 容	金 額
経常外収益への振替額	
出捐金制約額維持のための投資有価証券評価損益調整額	2,626,780

11. 資産除去債務に関する事項

当財団は、横浜市中区の本部事務局の不動産賃貸借契約に基づき、オフィスの退去時における原状回復に係る債務を有しているが、当該債務に関連する賃借資産の使用期間が明確でなく、現時点では本部事務局を移転する予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができない。そのため当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。